

三河港田原地区において、南海トラフ巨大地震等の発生が危惧され、背後圏人口(約211千人)に対応した「緊急物資の輸送拠点」の機能や、物流機能の早期回復が求められている。そのため耐震強化岸壁及び泊地(水深10m)の整備を行い、災害対応力強化を図る。

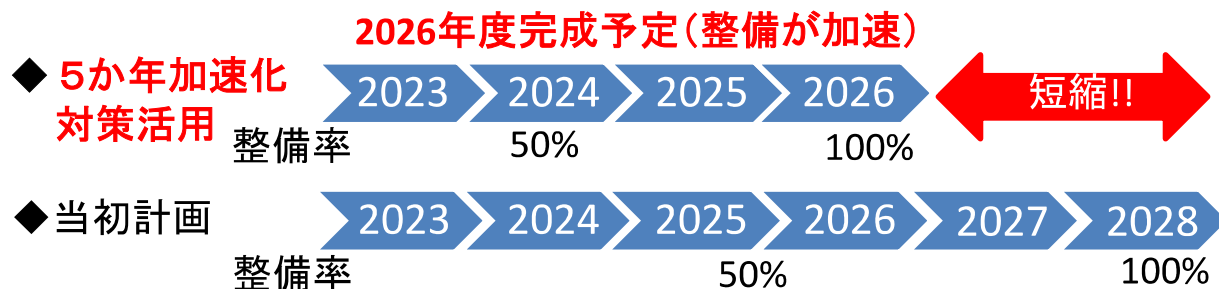
## (1) 61-1 港湾の耐災害性強化対策 (地震対策)

- ◆事業名 三河港改修(重要)事業  
みかわこう たはら
- ◆港湾名 三河港(田原地区)  
(田原市緑が浜一号)

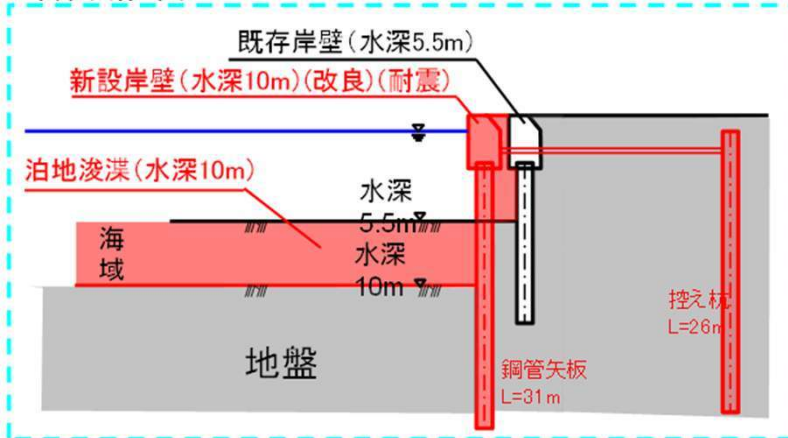
## (2) 事業概要

- ◆目的: 耐震強化岸壁の整備
- ◆総事業費: 53億円  
(5か年加速化対策事業費: 7.8億円)
- ◆事業期間: 2023年~2026年(予定)
- ◆整備内容: 岸壁(水深10m) L=170m  
泊地(水深10m) A=13ha

## (3) 事業スケジュール及び効果



<計画断面図>



### 【効果】

- 大規模地震時に背後圏への緊急物資輸送が可能!
- 震災後の物流機能の早期回復!